



リサイクル原料の木粉と樹脂を合成して 環境にやさしい「合成木材」をつくっています。

株式会社K&M

所在地／甲賀市甲南町柑子2002-41(甲南フロンティアパーク内) TEL.0748-86-1885 <https://k-and-m-co.jp/>
設立／2009年(平成21年) 従業員数／43名(2024年10月現在)

私たちの仕事

私たちには、木粉と樹脂を合成した「合成木材」をつくっています。製材所から出る廃木材やリサイクル樹脂などを原料としているので、環境にやさしい人工の木材です。公園のベンチにもよく使われているので、みなさんも気が付かないうちに、「合成木材」に触れたことがあるかもしれません。



▲本社(工場)

「合成木材」ってどんなもの?

「合成木材」は、複雑な形状のものを大量につくれるため、建築材料などによく使われています。



特長



天然木材に比べ、屋外での長期間の使用が可能です。



表面が樹脂なので、とげやさくくれが発生せず安全です。



天然木材と違い、製品の品質や供給が安定しています。



主にリサイクル原料を使用するため、環境にやさしい。



つくり方



①素材を細かく碎き、混ぜ合わせます。
②「成形機」で押し出して形を作ります。
③表面を削ってきれいにして完成です。



こんなものになっています



ベンチ



ウッドデッキ



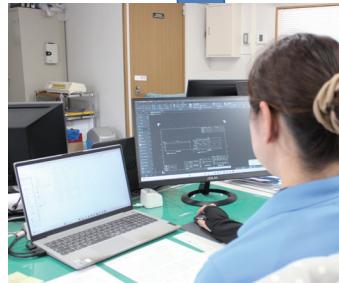
フェンス



パーゴラ(日陰棚)



どんなお仕事があるのかな?



技術開発

木粉と樹脂の配合をテストしたり、製品の形状を決める金型を設計したりします。



加工・仕上

製造された製品の表面を加工し、木材のようなデザインになるように仕上げます。



製造

押出成形機を操作して、原料から製品を製造していきます。機械の整備も行います。

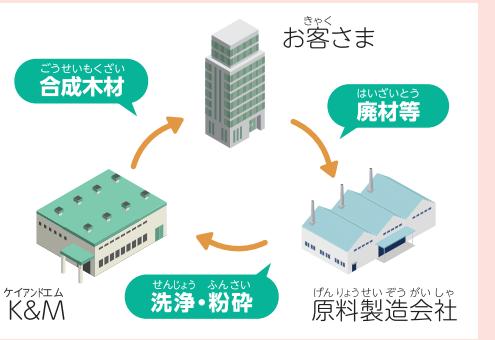


検査

さまざまな検査機械を使い、製品の検査を行ったり、試作品の性能を調べたりします。

クローズドリサイクルの取り組み

お客様の事業活動で発生した廃材などから「合成木材」の原料を製造し、それをもとに製品をつけて、お客様に直接使ってもらう取り組みを行っています。自社から出る廃棄物からつくられたものなので、環境意識をより高める効果があるんですよ。



製造部製造1課
藤森 裕平さん



はたらひとこえ
働く人の声

製造部品質管理課
畠中 駿さん



合成木材は、廃木材などのリサイクル原料を上手に使って、無駄のない製品づくりを行っているんですよ。つくるのが難しい製品をうまくつくれた時や、みんなで協力して問題を解決できた時はうれしいです。

検査のお仕事は、製品に不具合があった時にくつた人に指摘しないといけない立場なので、普段の行いがよくないと説得力に欠けてしまいますが、仲間との信頼関係やコミュニケーションを大切にすることがとても重要です。